

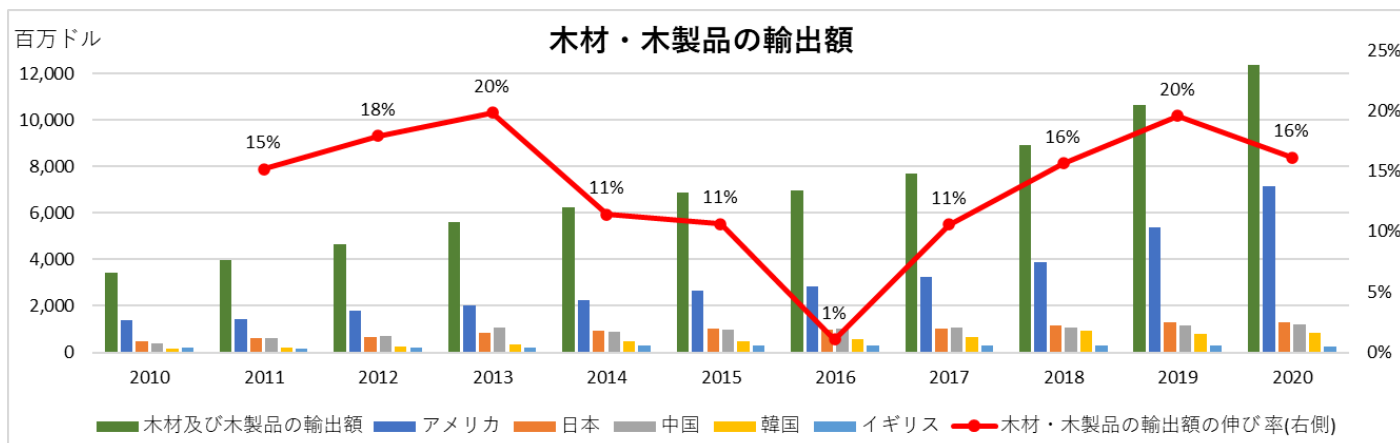
2021年5月19日

## ベトナムの木製品輸出

過去 10 年間、ベトナムの家具を中心とする木材・木製品の輸出は飛躍的に増大し、2016 年を除き、毎年 2 桁成長を維持しています。木材・木製品の輸出額は、2010 年の 34 億ドルから 2020 年の 123.7 億ドルと 10 年間で約 3.5 倍に増加しました（そのうち木製品の輸出は約 70%を占める）。ホーチミン市木材加工・美術工芸品協会(HAWA)のグエン・チャン・フォン副会長によると、2020 年にベトナムはポーランド、ドイツ、イタリアを凌ぎ、中国に次ぐ世界 2 位の木材・木製品輸出国になりました。



ベトナムにとって木材・木製品の輸出先は、米国、日本、中国が 3 大市場です。コロナ禍にもかかわらず、2020 年の米国向け木材・木製品の輸出額は前年比+33.8%の 71.6 億ドルに上り、木材・木製品の輸出総額の半分以上を占めました。



当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

出所：税関総局

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

輸出されたベトナムの木製品の約 90%を木製家具が占めています。2020 年の木製家具の輸出額は 86 億ドルに達し、2019 年と比較して 22.8%増加しました（特に、リビング・キッチン用家具の輸出が好調で、前年比 21%増の 27 億ドルに達しました）。直近の 4 年間（2017 年～2020 年）、ベトナムの木製家具の輸出動向は、ベトナムの林業全体に大きな影響を与えるほどその存在感を増しています。

タイプ別の木製家具輸出額（百万ドル）	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
木製家具	5,098.68	5,594.79	7,007.51	8,604.57
リビング・キッチン用家具	1,613.76	1,797.73	2,252.89	2,725.97
木製フレーム チェア	1,234.76	1,415.04	2,028.70	2,662.58
寝室用家具	1,666.20	1,762.84	1,914.37	2,041.64
厨房用家具	245.11	298.29	406.42	755.18
オフィス家具	338.85	320.89	405.12	419.20
木製品全体	5,754.00	6,302.00	7,787.00	9,535.00
木材・木製品	7,702.00	8,907.00	10,652.00	12,371.00
木製家具/木材・木製品比率	66%	63%	66%	70%
木製家具/木製品比率	89%	89%	90%	90%

出所：商工省

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

木製家具の主な輸出先は米国、日本、イギリスです（そのうち、米国市場が約 70%）。

国別の木製家具輸出額 (百万ドル)	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
アメリカ	2,473.15	2,597.36	2,927.45	3,297.72	4,659.00
日本	384.66	416.43	444.52	440.44	495.94
イギリス	268.47	288.39	271.33	263.17	288.78

出所：ベトナム木材・林産物協会(VIFOREST), FPA BINH DINH（ビン・ディン木材・林産物協会）, HAWA（ホーチミン市木材加工・美術工芸品協会）, BIFA（ビンズオン省木材加工協会）

現在、ベトナムでは、国内および FDI 企業約 5,000 社が木材・木製品の輸出に関わっています。政府は、国内木材供給の増加をはかるため、持続可能な森林経営の認証を受けた植林を奨励しています。植林による木材生産量が増加したことで、木材加工・製造業は原材料の 70%以上を国内で確保できるようになり、輸入原材料への依存を徐々に減らすことができました。これは、生産・製品コストの削減に貢献し、



ベトナムの木製家具製品に競争上の優位性をもたらしています。また、木材産業に携わる企業は、FTA（自由貿易協定）の減税措置を活用することで競争力を高め、新しい輸出市場を開拓しています。さらに、シェアを拡大するために、自動生産ラインに投資し、製品モデルの多様化や品質を向上させるなど企業努力を重ねています。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。



ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～



政府の奨励策を背景に、企業自体も前向きに事業展開していることから、ベトナムの木材・木製産業（特に木製家具）は今後も成長を継続すると見込まれます。

数年前まで、世界のバイヤーは製品の調達先を決めるとき、まず中国に行きその後ベトナムを訪問するのが常でした。しかし今ではその逆で、ベトナムをまず訪れるようになりました。ベトナム企業が、輸出基準を満たしつつ

デザインや販売スタイルを大幅に改善し、製品を積極的にマーケティングしてきた結果です。

ベトナムは、2025年までにこの分野の輸出額を約200億ドルまで伸ばし、世界の木材・木製品・木製家具生産の中心地になることを目指しています。近年2桁成長を維持してきていることから2025年より前に200億ドルの目標を達成することもあり得ることです。



【写真提供：CPVN】

<http://www.capital-am.co.jp>

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。